

平成26年度 全国中学校体育大会
第43回全国中学校ハンドボール大会
～若人よ 蒼き四国で 熱くなれ！～



試合速報

松山市総合コミュニティセンタ

平成26年8月20日

女子 決勝 Aコート
浦添市立神森中学校 VS 浦添市立港川中学校
(沖縄県) (沖縄県)



戦評

混戦の今大会を勝ち上がってきたのは沖縄の2チーム。過去2回対戦し、県予選決勝では港川中が、そして九州予選決勝では神森中が勝利し、1勝1敗での五分で迎えた3度目の対戦は、全国大会の決勝というこれ以上ない最高の舞台となつた。先制したのは、港川中。3番銘苅がサイドシュートを落ち着いて決めた。しかし、その後は両チームとも相手を攻めあぐね、なかなか得点が生まれない。ようやく試合が動いたのは9分過ぎ、神森中の3番新里がカットインを決め1-1の同点とした。その後も両チームの固い守りとGKのファインセーブもあり、なかなか点の入らない緊迫した展開となる。そんな中で神森中は3番新里、5番東江、7番安村がしぶとく得点。対する港川中も13番伊波、7番金城、6番真座が得点し、互いに一步も引かない中、前半唯一の連続得点を決めた港川中が、6-5と1点リードして前半を折り返した。

後半まず勢いをつかんだのは港川中。2番大城、5番上江渕、6番真座が立て続けにシュートを決め開始3分までに9-5と一気にリードを広げた。神森中も4分、10番宮里がシュートを決めて1点を返すが港川中は、3番銘苅、7番金城が連続得点し9分で11-6とここまで最大の5点差となつた。何とか差をつめたい神森中は9番仲村のポストシュートを皮切りに10番宮里、7番安村、3番新里が連続得点し、15分には11-10の1点差に詰め寄った。流れを変えたい港川中はここでタイムアウトを要求。これで落ち着きを取り戻した港川中は3番銘苅、13番伊波が3連取し流れを引き戻す。必死に食い下がる神森中も2番藤森、3番新里が意地のシュートを決めるが、港川中は冷静にリードを保ち、ついに終了のブザーが鳴り響いた。沖縄同士の意地のぶつかり合いとなつた決勝戦は、16-12で港川中が勝利し、うれしい初優勝を遂げた。

A	神森	港川	B
合計	12	5 7 = 10	16 合計

A 玉城 美香

7m TC

神谷加代子

確認サイン

確認サイン

A	神森	警 告	退 場	失 格	チームタイムアウト		
					前半	後半	
役員A	玉城 美香						2 14
役員B	喜久里 成子						
役員C	儀間 千華子						得点
役員D					前半	後半	合計
1	千地 真央						
2	藤森 瑞乃	13	/				1
3	新里 陽月		/		下	下	5
4	儀間 鈴香						
5	東江 華奈						1
6	奥吉堅 沙希						
7	安村 菜々	13				下	3
8	城間 笑奈						
9	仲村 聖菜						
10	官里 真帆					下	2
11	島猿 友莉菜						
12	津波古 和奏						
13	官城 仁木奈						
17	我那覇 瑛						
18	金城 有華						

合計 2 5 9 12

合計 6.10.16

タイムキーパー	佐伯 麻帆	スコアラー	船屋 澄霧加
サイン		サイン	
審判員 1	比留間 康	審判員 2	北島 浩
サイン		サイン	
TD 1	大須賀 成浩	TD 2	中里 薫
サイン		サイン	

大会名	第43回全国中学校11人制ボクシング大会					
H26 年 8月20日(水)	場所松本市総合アリーナセンターボクシング					
種別		男・ <input checked="" type="radio"/>	回戦	第	回戦	準決 決 リーグ

特記事項